

顔面神経麻痺 患者さんパスシート (No.1)

氏名		診療科名	耳鼻咽喉科		
		入院予定期間	年	月	日
			年	月	日

月日	/
経過	入院日
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> ● 入院、治療について理解しましょう ● 転倒予防について理解しましょう
治療	<ul style="list-style-type: none"> ● 主治医から診察がありますので連絡がありましたら本館 8 階南病棟耳鼻科処置室へお越しください
薬	<ul style="list-style-type: none"> ● 自宅でお薬を内服されている方は、お薬手帳と一緒に1週間分お持ちください ● 持参薬は全て看護師または薬剤師にて一度預かります ● 持参薬は薬剤師の確認が終了し医師から指示があり次第内服します ● 入院時から点滴と内服薬を開始します
検査	<ul style="list-style-type: none"> ● 体温・脈拍・血圧の測定があります
観察	<ul style="list-style-type: none"> ● 顔面神経麻痺（閉眼困難や味覚障害、口の動きや開閉、眼の開閉の動き、額のしわ寄せ）、目の乾燥の有無について看護師が観察を行います ●
活動	<ul style="list-style-type: none"> ● 病院の敷地内であれば自由に過ごしていただいて構いません（30分以上部屋を開ける場合は看護師へお伝えください） ● 外出、外泊する場合は医師の許可、許可書が必要になります
食事	<ul style="list-style-type: none"> ● 特に制限はありません ● ※食べやすい形態に変更できますので、看護師へご相談ください ● 水が口からこぼれる場合は、ストローや水のみを使用しましょう
清潔	<ul style="list-style-type: none"> ● シャワー浴は可能ですが、点滴投与中は制限があります
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> ● 入院中の生活、治療計画について説明します ● 持参薬について説明します ● 転倒転落の注意点について説明します

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
 なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

顔面神経麻痺 患者さんパスシート (No.2)

氏名		診療科名	耳鼻咽喉科		
		入院予定期間	年	月	日
			年	月	日
月日	/ ~ /				
経過	2~7日目				
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> ● ステロイド剤の作用・副作用について理解しましょう ● 転倒予防について理解しましょう 				
治療	<ul style="list-style-type: none"> ● 毎日耳鼻咽喉科の診察がありますので本館 8 階南病棟耳鼻科処置室へお越しください ● *毎日朝 9 時からあります。(土・日・祝日も含む) 				
薬	<ul style="list-style-type: none"> ● 内服薬は継続してください ● 2 日目からステロイド剤の点滴が開始となります。 ● ※徐々に減量していきます。 ● 2・3 日目：ステロイド剤を 100mg/日を点滴します ● 4・5 日目：ステロイド剤を 60mg/日を点滴します ● 6・7 日目：ステロイド剤を 40mg/日を点滴します ● 点滴は 8 日目まで継続します 				
検査	<ul style="list-style-type: none"> ● 体温・脈拍・血圧の測定があります ● めまい・きこえ検査室で検査があります 				
観察	<ul style="list-style-type: none"> ● 顔面神経麻痺（閉眼困難や味覚障害、口の動きや開閉、眼の開閉の動き、額のしわ寄せ）、目の乾燥の有無について看護師が観察を行います ● 嘔気・胃痛・不眠・気分不良・倦怠感・口渇について看護師が観察を行います 				
活動	<ul style="list-style-type: none"> ● 病院の敷地内であれば自由に過ごしていただいて構いません（30分以上部屋を開ける場合は看護師へお伝えください） ● 外出、外泊する場合は医師の許可、許可書が必要になります 				
食事	<ul style="list-style-type: none"> ● 特に制限はありません ● ※食べやすい形態に変更できますので、看護師へご相談ください ● 水が口からこぼれる場合は、ストローや水のみを使用しましょう 				
清潔	<ul style="list-style-type: none"> ● シャワー浴は可能ですが、点滴投与中は制限があります ● 手洗いうがい、マスクを着用し、風邪を引かないように気をつけましょう 				
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> ● ステロイド剤について、薬剤師または看護師が説明します ● 嘔気・胃痛・不眠・気分不良・倦怠感・口渇が出現したら医師・看護師へお知らせください ● 転倒転落の注意点について説明します 				

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
 なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

顔面神経麻痺 患者さんパスシート (No.3)

氏名		診療科名	耳鼻咽喉科		
		入院予定期間	年	月	日
			年	月	日

月日	/
経過	8日目 (退院日)
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> ● ステロイド剤の作用・副作用について理解しましょう ● スteroid剤の内服方法を理解しましょう ● 退院後の留意点について理解しましょう
治療	<ul style="list-style-type: none"> ● 毎日耳鼻咽喉科の診察がありますので本館 8 階南病棟耳鼻科処置室へお越しください。 ● *毎日朝 9 時からあります。(土・日・祝日も含む)
薬	<ul style="list-style-type: none"> ● 内服薬は継続してください ● ステロイド剤を 40mg/日を点滴します→終了後に針を抜きます
検査	<ul style="list-style-type: none"> ● 体温・脈拍・血圧の測定があります
観察	<ul style="list-style-type: none"> ● 顔面神経麻痺 (閉眼困難や味覚障害、口の動きや開閉、眼の開閉の動き、額のしわ寄せ)、目の乾燥の有無について看護師が観察を行います ● 嘔気・胃痛・不眠・気分不良・倦怠感・口渇について看護師が観察を行います ●
活動	<ul style="list-style-type: none"> ● 退院の手続きが終わるまで病院の敷地内であれば自由に過ごしていただいて構いません (30分以上部屋を開ける場合は看護師へお伝えください)
食事	<ul style="list-style-type: none"> ● 特に制限はありません ● ※食べやすい形態に変更できますので、看護師へご相談ください ● 水が口からこぼれる場合は、ストローや水のみを使用しましょう
清潔	<ul style="list-style-type: none"> ● シャワー浴は可能ですが、点滴投与中は制限があります ● 手洗いうがい、マスクを着用し、風邪を引かないように気をつけましょう
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> ● 退院後の内服薬について、薬剤師または看護師が説明します ● 嘔気・胃痛・不眠・気分不良・倦怠感・口渇が出現したら医師・看護師へお知らせください ● 退院後の生活について「患者さんパスシート 顔面神経麻痺 退院後の生活について」に沿って説明します ● 退院後の生活についてご不明点や不安点を確認します ● 保険などの書類は退院日に「本館 1 階 中央受付 A」に提出してください (ただし日曜祝日は受付できません)

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
 なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

ステロイドホルモン内服漸減治療

今回服用するお薬の名前は**フレドニン**です。
このお薬は、指示通り服用する事で炎症を抑えますが、
免疫力（体の抵抗力）も抑制します。
これらの作用によって治療効果を発揮しますが、
その後、1日の服用量を**少しずつ減らして**いくのが、
「漸減治療」法です。

自分の判断で勝手にお薬を中止したり減量すると、全身に脱力感を生じたり、症状が悪化したりすることがあるので、必ず医師の指示通りの飲み方を守るようお願いします。


〈この治療を始めるにあたって注意してほしいこと〉

1. 治療中は免疫力が低下しやすいので、風邪をひかないように、**手洗い・うがい**を心がけましょう。もし、喉の痛み、くしゃみ、咳、熱など風邪症状が出たら、医師・薬剤師・看護師に相談して下さい。
2. しばらく服用していくうちに顔が丸くなったと感ずることがありますが、治療が終了すれば徐々にもとに戻ります。
3. その他に、胃が痛くなる、便が黒くなる、気持ちが落ち込む、イライラする、眠れない、のどが渇く、歩行時に痛みが出現する、体がだるい、目がみえづらいなどの症状が出る場合があります。

もしお薬を飲んでいて体調に変化がありましたら医師・薬剤師・看護師にお気軽にご相談ください。

顔面神経麻痺 退院後の生活について

食事	<ul style="list-style-type: none">● 食事の制限はありません。● アルコールやタバコは控えましょう
内服	<ul style="list-style-type: none">● ステロイド剤や処方された内服薬は用法容量を守って飲み忘れがないように注意しましょう。● 万が一飲み忘れた場合、気付いた時点で一回分をお飲みください 気付いた時が翌日であった場合、二回分は内服せず、一回分のみお飲み頂き、外来へご連絡ください。
症状	<ul style="list-style-type: none">● めまいや耳鳴りなど症状が出たときは病院へ連絡するか受診しましょう。
感染予防	<ul style="list-style-type: none">● 手洗いうがい、マスクを着用し、風邪を引かないように気をつけましょう
入浴	<ul style="list-style-type: none">● 特に制限はありません
運動	<ul style="list-style-type: none">● 無理のない程度に行って構いません
旅行 外出	<ul style="list-style-type: none">● 旅行は次回外来日までは控えましょう（外来日にいつから旅行に行ってもいいか医師へ問い合わせください）
注意事項	<ul style="list-style-type: none">● 症状が悪化した場合は病院へ連絡するか受診しましょう● 内服薬の飲み忘れがないように気をつけましょう



日本医科大学付属病院 代表番号 03-3822-2131
(外来Cブロック)

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

日本医科大学付属病院 2021年2月改訂